

## 消費税顧問 R4 電子申告対応版 (Ver.22.10/電子 Ver,e3) のリリース

消費税顧問 R4の電子申告対応版 Ver.22.10と電子 Ver.e3のリリースを下記にまとめましたので、ご確認ください。

### 1. 発行プログラムと対象バージョン

システム名	リリースバージョン	データ変換対象バージョン	保守加入対象
消費税顧問 R4	22.10	20.1 以降	21.1 以降
消費税顧問 R4 電子申告プログラム	e3	-	-

※Ver. 22.10 にバージョンアップ後にライセンス認証が必要です。

本バージョンからライセンスの自動取得に対応した環境があります。

詳細については、下記の「6. ライセンス認証の改善」を参照してください。

※Ei ボードは、Ver22.10 以降がセットアップされている必要があります。(3/17 公開)

※電子申告側のメインプログラムも同日に公開予定の「電子申告 R4 Ver. 21.21」へバージョンアップしてください。

### 2. リリース時期と提供方法

■Ei ボードダウンロードマネージャーの公開

2022年3月22日(火)

■マイページのダウンロード公開

2022年3月22日(火)

■出荷切替

2022年4月11日(月)

■CD オプション契約ご加入のお客様向けの CD 送付

2022年4月11日(月)

### 3. 電子申告の対応

#### 加算税の電子通知希望欄の対応

e-Taxの令和4年1月4日受付開始分より、電子申告時の「加算税の賦課決定通知書」を電子通知で受け取ることができるようになりました。

消費税顧問R4では、消費税申告書 一般課税/簡易課税の第一表入力画面に「加算税の賦課決定通知書」を電子通知で受け取る有無の選択項目を追加しました。

【消費税申告書 第一表 入力画面】

チェックボックスにチェック回すと「加算税の賦課決定通知書」が電子通知されます。

（電子申告用）  
 加算税の賦課決定通知書の電子通知を希望する  
 ※ チェックを行って電子申告をした場合に、「加算税の賦課決定通知書」を電子データで受け取ることができます。書面での通知を希望する場合は、チェックを付けないでください。

※令和元年10月1日以後終了課税期間の様式のみに表示されます。

（旧申告書の入力画面には表示されません。）



消費税顧問 R4 では、加算税の賦課決定通知書のプレビューおよび印刷することはできません。また、加算税の賦課決定通知書の電子通知での受け取り確認は、電子申告 R4 ではできません。

確認は、e-Tax HP より受付システムにログインして次の方法でご確認ください。

1. [e-Tax の受付システム](#) に、納税者本人の利用者識別番号・暗証番号でログイン
2. メインメニューから通知書等一覧の「認証画面へ」を選択し、電子証明書で認証する（マイナンバーカード等が必要）

### 4. その他の機能改善

その他の機能改善は以下のとおりです。

処理名	対応内容
消費税還付申告	「消費税還付申告に関する明細書」の輸出入取引等に利用する主な金融機関の「口座番号」には半角数字のみ入力可能でしたが、全角半角の英数字とハイフン「-」の入力に対応しました。

## 5. 消費税顧問R4 電子申告プログラムについて

消費税顧問 R4 Ver. 21. 10. e2 へ消費税顧問 R4 Ver. 22. 10 をセットアップすると、消費税顧問 R4 電子申告プログラム Ver. e2 が削除されます。

消費税顧問 R4 Ver. 22. 10 用の電子申告プログラム Ver. e3 をセットアップし、消費税顧問 R4 のバージョン情報が「消費税顧問 R4 Version. 22. 10. e3」の状態ですべて電子申告をしてください。

電子申告側のメインプログラムも、同日に公開予定の「電子申告 R4 Ver. 21. 21」へバージョンアップが必要になります。

## 6. ライセンス認証の改善

オンラインによる新規のライセンス取得を自動で行うように対応しました。（E i ボード Ver. 22. 10 の対応）

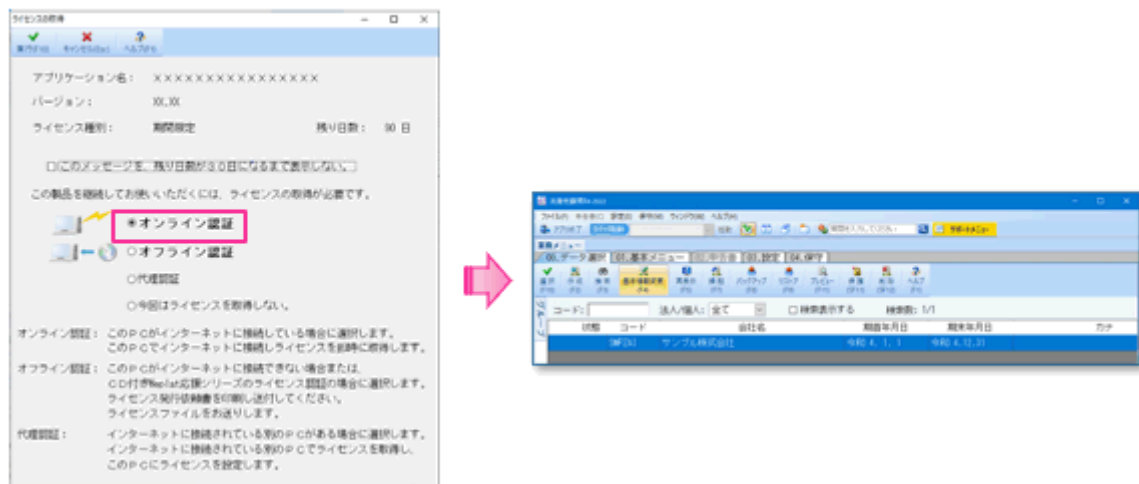
消費税顧問 R4 起動後にライセンス取得画面が表示されますので「オンライン認証」を選択して[実行]をクリックするだけで、自動でライセンスが取得され消費税顧問 R4 が起動します。

自動ライセンス取得ができる環境と条件について以下をご覧ください。

<環境と条件>

- ・スタンドアローン環境でかつ、オンラインでの新規ライセンス取得の場合に限られます。
- ・ライセンス認証対象の製品を保有しているお客様番号が1つの場合に自動でライセンスが取得されます。

### 例) 新規ライセンス取得でお客様番号が1つの場合



新規のライセンス取得では、消費税顧問 R4 を起動後に「オンライン認証」を選択して[実行]をクリックすると、自動でライセンス取得され消費税顧問 R4 が起動します。

## 7. 障害対応について

Ver. 22.10での障害対応は以下のとおりです。

処理名	対応内容
消費税 申告書・付表の印刷 (国税納付書)	【現象】環境設定で「和暦/西暦の選択」を「西暦」にしていると、国税納付書のプレビューの「納期等の区分」の年が西暦の下2桁で表示される。(例：2021年の場合、「21年」のように下2桁が表示) 和暦の項目ため、2021年の場合は「03年」と表示されるのが正しい。  【対応内容】和暦で表示されるように修正しました。

以上、よろしくお願いいたします。